

### 1. 授業のねらい・概要

これから会計学（アカウンティング）分野の勉強をする学生に対する入門的な授業である。会計学とはどのような学問なのか、またそれは社会においてどのように役立つのかなどを中心に、会計学の勉強の仕方を説明していく授業である。具体的には、会計学分野では、どのような授業科目があって、それぞれはどのような内容のものなのかについてわかりやすく説明し、これから会計学分野を勉強しようとする学生に対して道しるべとなる授業を行なう。

### 2. 授業の進め方

下記の授業計画に従って、適宜、関係資料を配付して授業を進めていく。また、授業内容に即した時事的な話題を取り入れた説明もしていく予定である。

### 3. 授業計画

1. 会計学の研究分野（ガイダンス）	9. 連結財務諸表の概要
2. 制度会計のしくみ	10. 工業簿記と原価計算の内容
3. 財務諸表の種類	11. 税務会計論の内容
4. 損益計算書のしくみ	12. 経営分析の内容
5. 貸借対照表のしくみ	13. 会計監査論の内容
6. 簿記一巡の内容	14. 国際会計論の内容
7. 決算手続きと決算書の作成	15. 会計学関連の資格について
8. 四半期報告書の概要	

### 4. 到達目標

毎回の授業計画の課題に対して、その授業内容について答えられることを到達目標とする。

### 5. 準備学習に必要な時間、又はそれに準ずる程度の具体的な学習内容

毎回、授業の前までにシラバスの授業計画範囲について、あらかじめテキストを30分以上読んでくること。

### 6. 成績評価の方法・基準

期末試験の結果で評価する。ただし、授業態度を加味する場合もある。

### 7. テキスト・参考文献

千代田邦夫著『新版会計学入門』、中央経済社

### 8. 受講上の留意事項

簿記・会計学を初めて勉強する学生は、この授業からスタートすること。